

群馬県

未来構想 Next Stage フォーラム

群馬県・各市町村、これからどうなる？

群馬県の未来、地域の課題を、知事・市町村長と一緒に考えてみましょう。



本日は、お忙しい中、群馬県が主催する「未来構想フォーラム Next Stage」にお越しいただき誠にありがとうございます。

私が知事に就任してからの4年間は、大規模な自然災害、豚熱や鳥インフルエンザの発生、新型コロナウイルス感染症等、様々な脅威から県民の皆様の命と健康、暮らしを守る戦いに全力を注いだ、まさに守りの4年間でした。しかし、同時に未来につながる道筋や実績を残すことが出来た4年間でもあったと考えています。2期目の4年間は、未来に向けて蒔いた種が、しっかりと実をつけるような攻めの4年間にしていきたいと考えています。

本日は、この攻めの4年間、その先の未来に向けて、皆さんと一緒に「群馬県の未来、地域の課題」について考えていきたいと思っております。ぜひ、あなたの声を聞かせてください。



群馬県知事 山本 一太

皆様にお伝えしたい20の項目

なぜ、透明な県政を貫くのか？

「お天道様の下でできないことは やらない」という哲学を持っているから！

- ・県民全体のためになるかを第一に考える
- ・隠し事をせず、不当な圧力には絶対に屈しない

これまでの主な成果

- 県民に直接説明する場としての「記者会見」を重視
- その他、県政の発信回数を大幅増加
- 群馬モデルによる内部統制を推進

ワイズスペンディングとは？

費用対効果が高い賢い財政支出である「ワイズスペンディング」の考え方は重要！限られた予算で**最大の効果**を追求！

- ・国や民間の資金を活用し、県の財政負担を抑制
- ・費用対効果の高い、必要な事業・投資に重点的に配分
- ・劣化版東京ではない、一流のものを！

これまでの主な成果

- 基金残高の確保、県債残高の縮減
- 県立赤城公園やフラワーパークなどへ重点的に投資
- 「ぐんまワクチン手帳」は、東京都の150分の1の費用で開発

なぜ、トップセールスが必要なのか？

プロジェクトの誘致は、「**トップの熱意**」が決め手だから！

- ・首相や大臣、企業経営者、海外要人にダイレクトに群馬県の要望や提案を伝える
- ・新たな富を生み出すプロジェクトなどの誘致

これまでの主な成果

- G7群馬高崎デジタル・技術大臣会合の誘致
- 「温泉文化」のユネスコ無形文化遺産登録推進活動
- インディアナ州(アメリカ)等との交流促進

なぜ、市町村・県議会との連携が大事なのか？

市町村や県議会の協力があってこそ、県政は進められるから！

- ・新しい施策など、市町村や県議会に丁寧に説明し、理解を得て進める
- ・大事な施策であれば、知事が直接説明する

これまでの主な成果

- 知事が市町村長を直接訪問
- 知事が県議と直接意見交換
- 県議会での知事答弁の回数増加

なぜ、「群馬モデル」の発信を目指すのか？

「**群馬モデル**」の発信で世界を変えていく！最先端の施策・発信が、投資を呼び込み、さらに飛躍する！

- ・県全体での支援体制や県の優れた環境が、多くの企業を呼び込む
- ・斬新な取組を応援し、最先端のモデルを作る

これまでの主な成果

- 「湯けむりフォーラム」の開催
- 全国初！「群馬パーセントフォーアート」推進条例の制定
- 高校生リパースメンター

なぜ、リトリートの聖地を目指すのか？

「**リトリート**」とは温泉・自然や農畜産物などの、群馬の観光資源を活かせる勝ち筋だから！

- ・首都圏からのアクセスがよい群馬県でゆっくりと過ごしてもらおう旅の形を提案
- ・観光資源・コンテンツの充実に取り組む

これまでの主な成果

- 県内7大温泉地で「リトリート検討会」を開催
- リトリートぐんま 宿泊プランの販売
- 「Gunma Retreat Marche」の開催

なぜ、クリエイティブの発信源を目指すのか？

クリエイティブ分野は成長分野！
デジタル・クリエイティブ企業集積・人材輩出県へ！

- ・独自のデジタルクリエイティブ人材輩出プログラムを展開
- ・世界的なデジタル・クリエイティブ企業の誘致

これまでの主な成果

- tsukurunの開設・県内サテライト展開
- TUMOセンターの導入・新設

なぜ、レジリエンスの拠点を狙うのか？

レジリエンスNo.1となり、県民の命を守るのはもちろん **首都圏を支えるバックアップ拠点**として、日本を支えたい！

- ・災害対策へ集中的に投資する
- ・インフラ・メンテナンスの産業化を目指す

これまでの主な成果

- 前橋赤十字病院の「航空搬送拠点」指定
- 危機管理センターオペレーションルームの整備
- 災害派遣用トイレトレーラーの導入

なぜ、女性活躍の推進が必要なのか？

国の発展や持続可能な社会づくりには、女性の活躍が必要だから！

- ・幹部及び新規採用職員の女性比率5割の実現
- ・ライフイベントと仕事の両立を実現する働き方改革の推進

これまでの主な成果

- 部長職の女性人数・割合とも3年連続全国一
- IT人材育成×女性就労支援MAITSURUプロジェクト開始

なぜ、多文化共生・共創が大事なのか？

外国人県民の比率は全国3位。
外国人県民なしでは**地域経済が成り立たない**から！

- ・「多文化共生・共創県ぐま」の実現を目指し、多文化共生・共創推進条例を制定
- ・多国籍の方を多様な文化と価値観を持つ「仲間」として迎え入れる

これまでの主な成果

- 大使館と連携した外国人向け支援
- 「群馬県多文化共創カンパニー認証制度」創設
- 多文化共生イベント「からっかぜパーク」の実施

なぜ、群馬県は子育てしやすいのか？

自然も多く、物価も安い、高校生世代まで医療費無料など、
「**日本一 子育てしやすい群馬県**」へ様々な取組を展開！

- ・都心まで近く、豊かな自然に恵まれた環境で子育てに最適
- ・高校生世代まで医療費無料など、全国トップクラスの子育て支援施策を整備

これまでの主な成果

- 「所得制限・自己負担・窓口支払なし」の子ども医療費無料化
- 公立小中学校での35人以下学級
- デジタルぐーちよきパスポートの導入

なぜ、「始動人」を育てるのか？

変化の激しい時代に求められるのは、自分の頭で考え、他人が目指さない領域で動き出し、**生き抜く力**であるから！

- ・だれもが持つ「始動人のカケラ」を磨く
- ・教育イノベーションを推進する

これまでの主な成果

- STEAM教育を県内全公立高校で実施
- 「始動人」r.キャンプ等を実施
- 「知事と高校生との放課後トーク」開催

なぜ、群馬県は医療・保健・福祉を重視するのか？

「**県民の幸福度向上**」こそが、山本県政の原点だから！

- ・県民幸福度向上の重要指標である健康・家族を支援するため、様々な施策を実施
- ・弱視の早期発見検査など、全国に先駆けた取組を実施

これまでの主な成果

- 「医療的ケア児等支援センター『やっほ』」の設置
- 「障害者芸術文化活動支援センター『こ・ふぁん』」の設置
- 小児医療センター移転再整備の決定

なぜ、群馬県は公共事業を大事にするのか？

県民の生活を守るために必要な産業だから！
防災・減災対策をはじめ、公共事業規模の安定的維持に努める！

- ・必要性が高いと判断した事業を積極的に実施
- ・災害対応など地域の安全・安心の実現のため、持続可能な建設産業の構築

これまでの主な成果

- 利根川新橋整備の方針を公表
- 安定的・持続的な公共事業の実施

なぜ、グリーンイノベーションを目指すのか？

持続可能な社会の実現に向け、環境と経済の両輪を回す取組が必要だから！

- ・再生可能エネルギーのポテンシャルが非常に高い群馬県
- ・地域資源を最大限活用、地域のステークホルダーと連携し、県全体で取り組む

これまでの主な成果

- 全国初！県営水力発電による地産地消型PPA群馬モデル開始
- 再生可能エネルギーの投資拡大に向けて大企業と連携

なぜ、全県リビングラボを目指すのか？

「新しいことは群馬で試す」を世界の新常識にし、大きく胸襟を開いて、新しい考え方・人を取り込む必要があるから！

- ・新事業の実証フィールドを提供
- ・新しい考え方・人を取り込み、地域課題解決のアイデアや連携を生む

これまでの主な成果

- 官民共創スペース「NETSUGEN」設置
- OECD「社会情動的スキルに関する調査(SSES)」、日本で唯一参加
- 堤ヶ岡飛行場跡地の活用構想
- 群馬をフィールドとした社会実証プロジェクトの創出

なぜ、農業の強化が必要なのか？

「農業」は群馬県の勝ち筋のひとつだから！

- ・全国に先駆けて、環境負荷低減、資源循環型農業を推進
- ・「G-アナライズ&PRチーム」による群馬県産農産物のブランド力強化

これまでの主な成果

- 成分分析結果から見出した県産農産物の強みを情報発信
- 産直ECサイトとの連携、オンラインイベントで県産農産物をPR
- 県産ほうれんそう出荷量 3年連続全国1位

なぜ、林業の強化が必要なのか？

「関東一の森林県」のポテンシャルをフル活用して、大きく飛躍するチャンスを掴むため！

- ・需要創出と生産強化を両輪とした林業改革
- ・新たな木材の利用・生産で国内トップを走る
- ・森林整備により災害レジリエンスも強化

これまでの主な成果

- 森林資源情報を高度化、共有・高度利用システムを構築
- タワーヤーダを用いた作業システムの実証事業

なぜ、デジタル先進県を目指すのか？

DXで大量生産型の社会から高価値を生み出す社会へ転換する必要があるから！

- ・行政手続きはデジタルファーストを徹底
- ・デジタル技術を活用した教育イノベーション
- ・すべての人がデジタルの便利さを享受できるデジタルデバイドの対策

これまでの主な成果

- 全国初！LINEを活用した「ぐんまワクチン手帳」を導入
- 全国に先駆け、小中高に一人一台PCを導入
- 都道府県初！日本DX大賞で大賞受賞
- デジタル避難訓練の実施

巨大組織のトップとしての姿勢は？

知事にとって、「県職員は同志」！
働く環境の改良は、組織のパフォーマンス向上につながる！

- ・自由な発想を県政へ反映する、職員による「政策プレゼン」の実施
- ・職員の能力を最大化する職務環境の整備・改良

これまでの主な成果

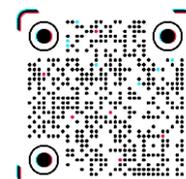
- 「自我作古チーム」「政策プレゼン」など、若手職員の政策立案
- 多様で柔軟な働き方の実現のため、段階的にフリーアドレスを導入

山本知事公式TikTokで政策・事業等の特別動画を公開中！

2040年に群馬県が目指す姿を県民の皆さんにもっと知っていただくため、山本一太知事が「新・群馬県総合計画」等について語る動画を全20本公開中です。わかりやすく「アノ人」のモノマネをしながら山本知事が政策・事業等について説明しています。二次元バーコードよりご覧ください。



山本知事
公式TikTokは
こちら



TikTokアプリの
ない方はこちら
(YouTube)

